

■巻頭言

「新しい特別支援学校をみんなでつくりませんか」

筑波大学特別支援教育研究センター長 四日市 章

木々の新緑やハナミズキが、やわらかな風に揺られる季節となりました。新しい年度がまた始まりました。筑波大学特別支援教育研究センターは、この4月で設立から10年を迎えました。本センターは設立時から、附属特別支援学校5校の連携によって、わが国の特別支援教育の発展に資することを大きな目標としてきました。この間、センターと附属特別支援学校5校との連携で進めております、特別支援教育に関する教材と指導法のデータベース構築事業も、この目標に沿うものとして、少しずつ進めております。



繰り返すにはなりますが、この事業の意義を次のように想定しています。すなわち、附属特別支援学校5校が相互に他の附属学校に学びながら、1つの共通した目標に沿って協力しながら活動するという事です。各附属のもつ障害種別の優れた教育資産を総合し、それぞれの学校の活動を越えた、総合的な特別支援学校をweb上につくり、それを通して、多くの関連組織との相互交流も可能にならないだろうか、という期待です。このような活動は、世界的に見ても、筑波大学の附属特別支援学校ならではの活動だと思えます。

そのスタートとして、教材とその指導法のデータベースを作り、日本の、また世界の特別支援教育の場に向けて発信できないかと考えています。そして、さらに教材研究をすすめる、データベースの内容を充実させていくとともに、汎用性を高め、より多様な、より多くの子どもたちに利用しやすい教材や指導の提供へと発展させられないでしょうか。また同時に、データベース情報を各附属やセンターでの教育実践の公開と結びつけ、附属のもつ総合的な教育の資産が、多くの人々に的確に理解され、多くの子どもたちに有効に活用されていくことを期待しています。

将来の夢は大きいですが、歩みは一步步です。まず今年度は、データベースの試作に入ることを想定しています。各附属学校にある教材について、それらを障害の特性や個々のニーズにどのように対応させて活用すると効果的かといった情報を集めるとともに、それらをどのように公開していくのかを、少しずつ考えて行きたいと思えます。附属学校全体では、300名近い優れた先生方が日々熱心に教育活動を展開されています。この先生方の英知を集結することができれば、よいデータベースがきっとできることと確信しています。ご協力をお願い致します。

センタースタッフ紹介

今年度の特別支援教育研究センターは、センター長をはじめ、以下のスタッフで運営していきます。宜しくお願いします！



柘植雅義(人間系障害科学域)

この4月に、筑波大学に異動になりました。3月までは、国立特別支援教育総合研究の勤務でした。特別支援教育研究センターの業務、とても楽しみです。なお、大学の所属は、人間系障害科学域知的・発達・行動障害学分野です。



左藤敦子(人間系障害科学域)

教材・指導法のデータベース構築やアフリカ研修生の受入等の事業を通して、多くの附属学校の先生方とお話しをしてみたいと思っています。文京校舎へお越しの際にはぜひお声かけください。



吉沢祥子(附属桐が丘)

センター勤務3年目になります。特別支援教育にもICT機器導入など、新たな潮流が生まれています。障害者権利条約批准に伴い、個々のニーズに即した確実で明確な支援も一層求められています。何をどのように発信していくかの重要性を実感しています。



宮崎善郎(附属視覚)

センター勤務2年目となりました。少しずつセンターの仕事にも慣れてきました。今年度もデータベース事業や5附属連絡会議等を担当します。どうぞよろしくお願いいたします。



山中健二(附属聴覚)

今年度からセンターに勤務することになりました。各附属学校の子どもたちの様子、それぞれの学校の実践など、学ばせていただくことを楽しみにしています。よろしくお願いいたします。



小曾根和子(附属久里浜)

4月からセンター勤務になりました。センターは、筑波大学の教官から多岐にわたる学びを得ることができ、現職教員同士でも様々な情報交換ができる所です。皆さんに充実して利用して頂けるよう、努めたいと思います。



阿部崇(附属大塚)

今年度からセンター兼務となりました。スタッフの皆さんから様々な障害と支援や学校について学ぶ、新鮮な日々を過ごしています。附属特別支援学校間の連携した取り組みの一端を担えるよう、精進いたします。



■センター事業の紹介

◆連携・コーディネート機能◆

本センターは、障害科学域、大学院人間総合科学研究科障害科学専攻、附属特別支援学校及びその他の関係機関との連携を支援するために、次の2点に重点をおき取り組んでいます。

- 前記の組織間の教育研究における連携活動の拠点形成
- 前記の組織との連携による特別支援教育研修・啓発の拠点形成

運営委員会・・・人間系障害科学域等、附属学校教育局、附属学校間の連携事業や学外の関係機関との連携事業に関する事項および、本センター運営に関する事項の検討を目的として開催しています。

5 附属連絡会議・・・各附属特別支援学校より選出された委員とセンタースタッフで構成され、附属特別支援学校間の連携事業に関する実務的調整および運営を目的として開催しています(構成委員は次ページ参照)。今年度の5 附属連絡会議では、従来の機能に加えて、附属間の連携研究のテーマとして「教材」を扱っていきます。

研修事業・・・特別支援教育の専門性の向上及び理解・啓発を目的とした国内外を視野に入れた研修を実施しています。

◆教員研修機能◆

現職教員研修事業は、特別支援教育体制の推進のために本センターの中核的事業として平成17 年度より発足しました。指導法において専門性の高い教員及び特別支援教育コーディネーター養成のため、一定の教育経験を持つ教員等を対象に、附属視覚特別支援学校、附属聴覚特別支援学校、附属大塚特別支援学校、附属桐が丘特別支援学校及び附属久里浜特別支援学校とセンターでの講義・演習、また、関連学群や大学院専攻での講義聴講を組み合わせた長期研修プログラムを提供し、特別支援学校及び特別支援学級等教員の専門的実践力の更なる向上に取り組んでいます。また、平成21 年度より、海外からの現職教員の受け入れを開始し、国際教育協力にも貢献しています。

■平成26 年度現職教員研修開講式

4月3日に、特別支援教育研究センターの現職教員研修開講式を開催しました。今年度は4名の研修生を迎え、附属特別支援学校を実践研修のフィールドとし、プログラムがすすめられます。

(次回の通信から、研修生の皆さんのコラムが始まります。ご期待ください！)



現職教員研修生の勤務先および主たる研修校

氏名	勤務先	指導教員	主たる研修校
かとう ゆう 加藤 悠	静岡県立静岡北特別支援学校	柘植雅義	附属大塚特別支援学校
ささき たいすけ 佐々木大輔	千葉県立槇の実特別支援学校	柘植雅義	附属大塚特別支援学校
なかむら よしのぶ 中村 吉伸	千葉県立桜が丘特別支援学校	安藤隆男	附属桐が丘特別支援学校
ねもと ひろあき 根本 浩晃	千葉県立銚子特別支援学校	安藤隆男	附属桐が丘特別支援学校

■ 5 附属連絡会議構成員

5 附属連絡会議(旧 5 部門会議)は、センタースタッフと附属特別支援学校 5 校の教員（下表参照）で構成され、センターと附属特別支援学校との連絡・調整及び、学校間の連携事業を推進するものです。教材とその指導法を中心とした各校の取組等についての情報を交換し合い、データベースを構築していきます。

附属視覚特別支援学校	浅野 慎子 左振 恵子 内田 智也
附属聴覚特別支援学校	長岡 康彦 佐藤 文昭
附属大塚特別支援学校	安部 博志 森澤 亮介 若井広太郎
附属桐が丘特別支援学校	田丸 秋穂 加藤裕美子
附属久里浜特別支援学校	沼澤 聡子

■ 附属ニュース（附属桐が丘）

サウジアラビア高等教育省が同国の成績優秀かつ留学を希望する学生に対し、海外事情を紹介するプログラムの一環として、4月15日、同国の女子大学院生10名が附属桐が丘特別支援学校を訪れ授業参観をしました。教員と子ども達の信頼関係に基づいたきめ細やかな教育の在り方を是非自国で取り入れられるよう努力したいとの感想を頂きました。



※順番に各附属のニュースを扱っていきます。

「筑波大学特別支援教育研究」第9巻への投稿論文等を募集しています。

センターでは「筑波大学特別支援教育研究」を年1回発行しています。第9巻の論文等を募集します。投稿を希望される方は、期日までに以下の5項目を編集委員会までご連絡ください。

- (1) 執筆代表者名、所属
- (2) 表題、キーワード（3つ）
- (3) 論文の種別【学术论文、実践報告】
※論文の種別につきましては、編集規定をご覧の上、ご記入ください。
- (4) 連名著者の全員の氏名と所属
- (5) 執筆代表者の連絡先（自宅または勤務先の住所、電話番号、メールアドレス）

○申込先：特別支援教育研究センター 編集委員会 宛

○メールアドレス：snerc@human.tsukuba.ac.jp

○Fax：03-3942-6938 ※ホームページより申込用紙をダウンロードできます。

○住所：〒112-0012 文京区大塚3-29-1

申 込 〳 切：平成 26 年 7 月 9 日（水） 原稿提出〳切：平成 26 年 9 月 26 日（金）

申込はできるだけ電子メールでお願いいたします。件名に「筑波大学特別支援教育研究投稿申込」とお書きください。また、編集規定、執筆規定、執筆要項は、特別支援教育研究センターのホームページにてご覧いただけます。

なお、投稿希望受付後に、担当者より編集規定、執筆規定、執筆要項を、改めて送付します。

特別支援教育研究センターHP：<http://www.human.tsukuba.ac.jp/snerc/>

問合せ先：特別支援教育研究センター snerc@human.tsukuba.ac.jp